

保証時報

2026

9

Vol.782



P 01 信用保証協会ニュース

- 令和8年度外部評価委員会が開催されました
- 創業フェアひょうご2026&ビジネスサロン
- 地域の食を未来へ！産学連携「丹波市学校給食新献立考案企画」試食報告会を開催
- 「課題解決型支援」のご案内

P 05 金融機関インタビュー

P 07 未来にチャレンジ ひょうごビジネスFile

株式会社ユニクシー

P 06 私たちのふるさと 兵庫の誇り ひょうご芸術散歩

P 09 保証状況

 **兵庫県信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

LINE、X、Instagramによる情報発信をしています！！

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。



LINE



X



Instagram

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



健康優良企業

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

令和8年度外部評価委員会が開催されました

令和8年6月23日、外部評価委員会において当協会の「年度経営計画（令和7年度）」およびコンプライアンスが審議・評価され意見・助言等をいただきましたので、その概要をお知らせします。

委員

木山 実 氏（委員長） 関西学院大学 商学部 教授
米田 耕士 氏（副委員長） 多聞法律事務所 弁護士

藤本 多聞 氏 藤本多聞公認会計士事務所 公認会計士

● 直近3か年の事業実績

（単位：百万円）

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	金額	対計画比	対前年度実績比	金額	対計画比	対前年度実績比	金額	対計画比	対前年度実績比
保証承諾	457,392	120.4%	126.4%	394,712	98.7%	86.3%	374,980	98.7%	95.0%
保証債務残高	1,724,512	103.3%	95.0%	1,658,232	101.5%	96.2%	1,574,954	102.1%	95.0%
代位弁済	23,007	92.0%	146.3%	25,338	84.5%	110.1%	27,297	91.0%	107.7%
実際回収	6,502	141.3%	132.2%	6,300	112.5%	96.9%	7,865	138.0%	124.8%

年度経営計画の評価（令和7年度）

1. 重点課題への取組について（要約）

保証部門

- 事業者への継続的な支援
⇒ 「協調支援型特別保証制度」を活用した資金繰り支援のほか、実地調査や保証承諾後のフォローアップ訪問を実施した。
- 経営者保証に依存しない保証の推進
⇒ 経営者保証を不要とする保証について、リーフレットや勉強会を通じて金融機関等へ周知し、利用促進を図った。
- 金融機関・関係機関との連携強化、適切なリスク分担
⇒ 金融機関担当者との同行訪問を積極的に行ったほか、「協調支援型特別保証制度」等を活用して適切なリスク分担を図った。

期中管理・経営支援部門

- 関係機関との連携によるプッシュ型及びフォローアップ型経営支援の強化
⇒ 「創業フェアひょうご2025&ビジネスサロン」や起業家育成講座を開催し、創業機運の醸成を図った。また、金融機関の支援が届きにくい事業者等に対して積極的にフォローアップ訪問等を行い、経営状況や課題の早期把握に努めた。課題解決に向け、金融機関や支援機関と連携しながら、外部専門家派遣や関係機関への取次ぎ等を行った。
- 経営支援の質向上
⇒ 「伴走支援課」の新設や中小企業活性化協議会へのトレーニー派遣により、職員のスキル向上を図った。また、「2025ひょうご信用創生アワード」の開催や支援事例の共有・表彰を通じて、好事例や支援メニューの横展開を図った。
- 経営支援の効果検証
⇒ 外部専門家派遣の効果を確認するため、「売上高」及び「営業利益率」を指標として検証を行った。両指標ともに目標値を達成した。

回収部門

- 適切な回収業務の推進、事業再生・生活再建の支援、サービスの有効活用
⇒ 個々の求償権に応じた回収方針の策定と進捗管理を徹底し効果的・効率的な回収を、サービスも活用して実施するとともに、事業再生・生活再建の支援も行った。

その他の間接部門（主な項目）

- SDGsの推進
⇒ SDGsに関する情報提供を行うとともに、脱炭素の推進や食品ロスの削減、環境に配慮したノベルティグッズの作成など、SDGs達成に向けた取組を行った。
- 業務改革のためのデジタル技術の導入・活用
⇒ 電子受付システムの利用拡大をはじめ、電子稟議やグループウェアの導入等、デジタル環境の整備を積極的に推進した。

2. 外部評価委員会の意見等

保証部門

● 評価できる点

物価高や人手不足等様々な課題を抱える事業者に対して、「協調支援型特別保証制度」や協会独自商品の積極的な活用による資金繰り支援に努めたこと。また、創業後間もない事業者等に対するフォローアップ訪問を通じて早期に課題を把握し、外部専門家派遣につなげるなど、課題解決支援に取り組んだこと。

● 提言

引き続き、事業者の現況を踏まえた柔軟な資金繰り支援を実施するとともに、スタートアップや思い切った事業展開、事業承継等を後押しするため、経営者保証を不要とする保証の推進に努められたい。

期中管理・経営支援部門

● 評価できる点

金融機関の支援が届きにくい事業者や経営状況が厳しい事業者等を積極的に訪問して、フォローアップによる現状把握、事業者の実情に応じた経営支援に努めたこと。また、主体的に金融機関に働きかけて、財務悪化の兆候が見られる事業者を中小企業活性化協議会へ取り次ぐなど、早期に事業再生支援に取り組んだこと。

● 提言

引き続き、きめ細かなフォローアップを実施するとともに、金融機関と緊密に連携して予兆管理に取り組み、いわゆる保証協会メイン先の窮境に陥った事業者に対して主体的な事業再生支援に努められたい。

回収部門

● 評価できる点

無担保求償権や法的整理の割合が増加するなど、回収環境が厳しさを増す中、求償権回収額が当年度計画及び前年度実績を大きく上回り、サービスを有効活用しつつ、個々の求償権関係人の状況に応じた回収に努めたこと。また、求償権消滅保証や各種ガイドラインを活用した事業再生、生活再建にも積極的に取り組んだこと。

● 提言

引き続き、個々の求償権に応じた回収方針策定と進捗管理を徹底し、効果的な回収に取り組むとともに、経営支援部門と連携しつつ、求償権関係人の事業再生支援に努められたい。

その他の間接部門

● 評価できる点

仕事と育児・介護等の両立や健康維持のための諸制度の活用促進により、仕事と生活の調和がとれた誰もが働きやすい職場環境の整備に努めたこと。また、デジタル技術を活用した業務の効率化に取り組んだこと。

● 提言

引き続き、仕事と生活の調和を支援する諸制度の有効活用やデジタル技術活用による業務効率化・生産性向上への取組を推進するとともに、管理職の負担軽減に向けた改善策の検討に努められたい。

コンプライアンス関係

● 評価できる点

コンプライアンス・プログラムの策定、研修実施等により、コンプライアンス態勢の維持・徹底に努めたこと。

● 提言

引き続き、コンプライアンス・プログラムに基づいて継続的に研修を実施するなど、コンプライアンス態勢の強化に努められたい。

誌面の都合上、掲載できなかった経営計画の評価全文につきましては、当協会のホームページに掲載しています。



ホームページは
こちらから

外部評価委員会の様子 ▶



EVENT

創業フェアひょうご 2026
& ビジネスサロン

定員(先着)

60名様
程度参加費
無料開催
日時令和8年 10月6日 火
13:00 ~ 16:00

会場

アンカー神戸 (阪急「神戸三宮駅」直結)
神戸市中央区加納町4丁目2番1号 神戸三宮阪急ビル15階

schedule

▶ 13:00 ~ 13:30

● 講師

創業ミニセミナー

中小企業診断士 志水 功行さん

創業の基本的な知識やノウハウ、補助金情報等をご紹介します。

▶ 13:30 ~ 13:35

兵庫県信用保証協会からのお知らせ

創業に役立つ情報(外部専門家派遣制度、創業に係る保証制度)を提供します。

▶ 13:35 ~ 14:25

● ファシリテーター

トークセッション

中小企業診断士 中村 佳織さん

3人の先輩経営者にご自身の創業体験談をお話しいただきます。

想いを、仕組みに。
人と動物が
共に生きる社会へヘルスプロダクト(株)
近藤 繭さんアメリカで
ビールづくりを学び、
昨年クラフトビール
醸造所を創業PAINT PALETTE BREWING(株)
戸上 将吾さん地域課題や
フードロスなど
社会課題に特化した
Social TechCiPPo(株)
横山 哲也さん

▶ 14:30 ~ 15:00 (前半)

▶ 15:00 ~ 15:30 (後半)

PR会 (前半の時間帯のみ)

参加者特典あり

自社製品、サービスをPRしていただきます(5分間パワーポイントでPR)。

グループ交流会 (後半の時間帯のみ)

参加者、金融機関、先輩経営者(トークセッション出演者、過去の創業イベント出演者)がグループに分かれて、情報交換や名刺交換等を行います。

ビジネスマッチング

参加者同士でビジネスマッチングを行います(希望者のみ)。
※ ご希望に添えない場合があります。専門家及び支援機関による
個別相談会

参加者特典あり

創業前後の悩みや課題に応じて、中小企業診断士などの専門家、支援機関、当協会に直接無料で相談できます!

▶ 15:30 ~ 16:00

フリー交流会

参加者、金融機関、支援機関、先輩経営者が自由に情報交換や名刺交換等を行います。

● PR会登壇者特典 (①②いずれかを選択可能)

① 公益社団法人兵庫県物産協会への入会をサポート(令和8年度分の年会費を補助)

入会のメリット(一例)

- ・「ひょうごふるさと館」(神戸阪急新館5階)及びYahoo!ショッピング「ひょうごの特産品」へ自社商品を出品できる場合があります。
- ・年間を通じて商談会参加、展示会出展等の情報が得られます。

② 当協会のホームページに企業PR記事を掲載

※ 掲載期間は、原則として令和8年度中とします。

● 個別相談会参加者特典

外部専門家派遣相談コーナーで相談していただいた方に無料で外部専門家を派遣

※ 特典付与には条件がありますので、ご希望に添えない場合があります。

主催：兵庫県信用保証協会

申し込み
問い合わせ先9月18日(金)までに、当協会のホームページからお申込みください。
※ トップページのパナーをクリックすると申し込みページに移ります。

経営支援部 支援統括課 / ☎ 078-393-3920

詳しくは
こちらから

News

02

地域の食を未来へ！

産学連携「丹波市学校給食新献立考案企画」試食報告会を開催

当協会では、事業者支援の一環として、武庫川女子大学及び丹波市教育委員会と連携し、「丹波市学校給食新献立考案企画」に取り組んでいます。本企画は、地場産野菜の有効活用と地産地消の促進を目的としており、管理栄養士を目指す武庫川女子大学の学生（協本准教授及び小林准教授のゼミ生）が、栄養バランスやアレルギー対応など専門的な視点から、何度も試作を重ねてメニュー開発に取り組みました。

7月23日、武庫川女子大学にて「試食報告会」を開催。学生によるプレゼンテーションのあと、主菜、副菜、汁物、混ぜご飯の4部門のメニューが披露され、参加者全員で試食・審査を行いました。丹波市産食材の豊かな風味と学生たちの工夫が詰まった力作に、会場は大いに盛り上がりました。

審査で選ばれた優秀メニューは、来年2月に丹波市の学校給食として子どもたちのもとへ届けられる予定です。当協会は今後もこうした産学連携の取組を通じて、地域の活性化と事業者支援に貢献してまいります。

なお、サンテレビ「NEWS×情報 キャッチ+」の番組内で本企画が紹介されました。右の二次元コードからぜひご覧ください。



動画は
こちらから



News

03

「課題解決型支援」のご案内

当協会の外部専門家派遣制度（経営診断等）をご利用された方限定のサービスです。



経営診断で課題はわかったけど、
具体的にどう進めたらいいのかわからない …

そのお悩み、解決します。

公認会計士やITコーディネータが、経営改善に向けた実務的なピンポイント支援で、
課題解決と一緒に後押しします！



対象者

当協会の外部専門家派遣制度（経営診断または経営改善計画策定支援コース）をご利用いただき、
経営課題が明確になっているものの、解決が進んでいない方

※ ご利用には審査があります。

支援内容

専門家が最大4回派遣され、課題解決に向けた実務的な支援を行います。

詳しくは
こちらから



費用

初回：無料 2回目以降：11,000円（税込）/回

※ 課題解決に要した経費についても、実費負担分の1/2（千円未満切り捨て、最大220,000円（税込））の補助が
受けられる場合があります（審査あり・物品購入等を除く）。

外部専門家派遣制度をまだご利用されていない方で、ご利用希望の方はこちらからお申込みください。



ようこそ当店へ



data

中兵庫信用金庫 三木支店

〒673-0403 三木市末広3-20-27

☎ 0794-82-0111

▲ 中兵庫信用金庫 三木支店
支店長 牧浦 隆照 様

question

1 貴店の歴史や周辺地域に関して教えてください

中兵庫信用金庫は1969年10月に新発足し、三木支店が開店したのは2009年10月のことでした。三木市においては後発の金融機関としてスタートし、地域の信用金庫として皆様と信頼の絆を築くことに全力で取り組んでまいりました。当支店のモットーとしては、「Smile・Simple・Speedy」の3Sを掲げ、支店長としては「成せばなる」を心がけるよう職員に伝えています。

question

2 地域とのつながりを大切にするために 取組んでいることを教えてください

地域住民の皆様とのつながりを大切にする取組みとして、小学生の通学時間に、横断歩道に立ち、交通立番をしています。「おはようございます」「気をつけて行ってらっしゃい」など、子どもたちに声掛けをしています。地道な取組みですが、子どもたちの安全確保のためにこれからも継続したいと考えています。

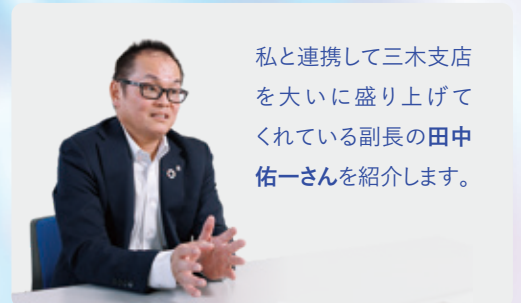
question

3 保証協会の融資商品で実現できた企業支援、 経営サポートを教えてください

三木支店では税理士など士業の方と連携して企業支援、経営サポートに取り組むきっかけを創出しています。この取組みの中で、飲食業を営む経営者の方と出会いました。その方は40代で、韓国の鍋料理の店を経営されており、2店舗目を出店したいとのことでした。他行様にも相談をしておられたようですが、当庫は「協調支援型特別保証制度」の活用を提案して取引が成立。2店舗目の物件を確保することができました。経営は極めて順調で、3店舗目の出店も視野に入れているとのことでも私たちも喜んでます。

牧浦支店長

「イチ推し! 職員」



私と連携して三木支店を大いに盛り上げてくれている副長の田中佑一さんをご紹介します。

信用金庫は、地域の皆様との信頼関係を構築することが何よりも大切です。部下にお客様対応に関するアドバイスをを行う際は「お客様のことをもっと知りたい。教えていただきたいという気持ちを忘れないことが大切」と伝えていきます。そのためにはいつも自分からオープンマインドで接することが重要ですが、そのように接することで保証協会の融資を実行する機会が増え、多くのお客様に喜んでいただくことができました。お客様の業種は様々で、仕事を通じて知らないことを知る喜びを感じることができました。心がけていることは、お客様の親しい知人のような存在になること。今後も、牧浦支店長と力を合わせて支店を盛り上げて行きたいと思います。

三木支店 副長
田中 佑一 様

余部鉄橋の歴史を伝える

余部鉄橋「空の駅」



約100年間、山陰本線の運行を支えてきた旧余部鉄橋の歴史を後世に伝えることを目的に2013年5月にオープン。2017年には展望施設に続くエレベーター「余部クリスタルタワー」が完成し、観光の拠点として人気のスポットに。



山陰海岸の成り立ちなどが学べる

山陰海岸ジオパーク館

山陰海岸ジオパークは、山陰海岸国立公園を中核として、日本海を形成する地質、地形を体験できるエリアです。同館は、同エリアの概要や成り立ちが学べる資料館としてオープンしました。休館日：毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌日）



世界に誇る但馬牛・神戸ビーフの情報発信拠点

但馬牛博物館

（兵庫県立但馬牧場公園）

但馬牛博物館は、但馬牛のPRや都市農村交流の拠点として、1994年にオープンしました。2018年4月、世界に誇る但馬牛・神戸ビーフの歴史と価値を世界に向けて発信する施設としてリニューアルしました。休館日：毎週木曜日（木曜日が祝日の場合は翌日）

香美町 編 新温泉町



日本海に生息する魚のはく製もある

香美町立ジオパークと海の文化館

日本海の恩恵を受けてきた香美町の人々の暮らしや文化を楽しみながら学べる施設です。特に、日本海に生息する魚などのはく製の展示は、大迫力で老若男女問わず人気です。休館日：毎週水曜日（水曜日が祝日の場合は翌日）



平安時代から続く歴史ある名湯

湯村温泉

肌に良い泉質で「美肌の湯」として知られています。98℃の高温の源泉は「荒湯」と呼ばれ、温泉街で荒湯に玉子を浸して湯がいて食べる楽しみもあります。

自然豊かな散策スポット

但馬高原植物園

樹齢1000年以上の大カツラの保護を主な目的として1997年にオープン。但馬の自生植物を季節ごとに見ることが出来ます。トンボや昆虫、野鳥も多く、人気の散策スポットです。

ひょうご 芸術散歩

兵庫県の風景を描いた芸術作品と作者を紹介する「ひょうご・芸術散歩」。今回は、山陰地方の風景を描いた「夏の山陰」と、作者の川端 謹次画伯を紹介します。



【夏の山陰】1963年／神戸ゆかりの美術館蔵

作者が五感で感じ取った夏の風物詩が描かれている「夏の山陰」

川端画伯は、水と水を取り巻く大気と空気の表現をテーマに、多くの作品を描きました。「夏の山陰」は、水辺で隔てられた手前の陸地とダイナミックな岩肌の陸地のコントラストが印象的な作品です。場所の特定は難しいのですが、はるか向こうに陸地が見えていることから山陰地方独自の入り組んだ海岸沿いの風景なのかもしれません。あるいは山陰地方を流れる川辺の風景の可能性もあります。いずれにしても、水面の船が画面に動きを添えて興味をそそります。刺すような日差し、セミの声、船のエンジン音、陸地の乾いた土の匂いなど、作者が五感で感じ取った「夏の山陰」が、絵の中に息づいています。

川端 謹次

かわばた きんじ
1909年～1998年

兵庫県氷上郡（現・丹波市）出身。東京美術学校（現・東京芸術大学）に入学し、藤島武二教室で学ぶ。戦後は、兵庫県立長田高等学校で教鞭を執りながら、神戸をはじめ各地の水辺の風景画の制作に取り組んだ。



IT企業だからできる取り組みで 福祉事業に進出し、存在感を発揮する。

》》コミュニケーションを軸に課題解決をする ITに魅力を感じ、IT系企業に就職

株式会社ユニクシーは、ホームページの制作や運営を担うIT企業だ。IT企業の同社が、2025年に「放課後等デ^{ユニスマイル}イサービスUNISMILE 出屋敷」を手がけ、2026年4月には2施設目となる「放課後等デ^{ユニスマイル}イサービスUNISMILE 武庫之荘」を開設し、福祉業界で存在感を発揮している。ここで放課後等デイサービスについて解説をしておきたい。放課後等デイサービスとは、障害を持つ小学生から高校生を対象として、子どもたちの生きる力を養うための療育プログラムを提供する福祉施設である。類似した施設に「学童保育(正式名称/放課後児童クラブ)」がある。こちらは小学校下校後の児童を預かる場所で、親が日中に働いており、子どもの世話ができない事情があれば誰でも利用できる。母体のユニクシーと2つの放課後等デイサービスの指揮をとるのはユニクシー代表取締役の山内佳之さんだ。山内さんは、大学では工学部電子システム工学科で物理を学んだ。4年間、同学科で半導体や電子回路などの基礎技術を活かすための研究に取り組んだ山内さんだったが、大学卒業後はIT系の仕事に就きたいと考えた。IT系と半導体や電子回路などの基礎研究は畑違いの分野だ。当時を振り返り、山内さんは「大学時代は学友や教授と話をすることが楽しいと感じていました。IT系の仕事は、お客様の困りごとを情報技術で解決するため、コミュニケーションが不可欠です。また、ITはどのような業種とも相性が良く、課題解決に留まらないため、企業はもちろん、社会の更なる発展に関わり、貢献している実感が伴うというのも魅力でした」と語る。大学卒業後、念願のIT企業に就職し、約3年後の2018年に独立開業を決意して設立したのが株式会社ユニクシーだ。

「当初は一人で開業し、約10ヶ月間、個人事業主として営業していました。ところが一人では限界があると感じ、社員を雇って法人化しました」。

》》「放課後等デイサービスをやってみませんか」 この一言から開けた新天地

人付き合いが良く、相手の立場に立って考え、行動する山内さんの人柄が要因となって、取引先は順調に増えた。そんなあるとき、3人の人たちから提案を受けた。彼らは「放課後等デイサービス事業をやってみませんか」と言った。思いがけない提案だった。聞けば、提案をした人たちは、放課後等デイサービスでの勤務経験があり、「山内さんと一緒に事業をしたい」と強く思ったのだという。山内さんは考えた。「自分には福祉事業の経験はないが彼らにはある。福祉事業は困っている人の助けになる仕事。彼らに現場を任せて、自分は経営者として経験を積むことに徹すれば問題はないのではないか」。とはいえ、勢いだけで事業はできない。山内さんは事業計画を練り、収支の見通しを立てた。問題ない。次に、IT企業であるユニクシーが手がける放課後等デイサービスのコンセプトを考えた。熟考し、たどり着いたのが、子どもたちにパソコンとの付き合い方を教える「ITリテラシーを養う放課後等デイサービス」だった。このコンセプトが他の放課後等デイサービスとの差別化につながったことは言うまでもない。

》》経営者として経験を積むために これからも新しい分野にチャレンジ

「ITリテラシーを養う放課後等デイサービス」のコンセプトを実現すべく、出屋敷、武庫之荘の各施設にはそれぞれ20台のパソコンを設置している。子どもたちは職員の指導のもと、皆で協力し合うゲームやタイピングの技術を養いながら互いに高め合うタイピングゲームなどを楽しんでいる。もちろん遊びはパソコンだけではない。トランプやブロックなどを使った遊びもある。皆で、大声で笑い合う姿が子どもらしく、微笑ましい。一方で職員と静かに手遊びをする子どももいる。自由に遊ぶ子どもたちを見守りながら、山内さんは「学校は時間割に縛られて窮屈な思いをすることも多いでしょうから、ここではなるべく自由に過ごせるようにしたいと考えています」と語る。

思いがけない提案から始まった福祉事業だが、山内さんに戸惑いはないのだろうか。この問いに山内さんは「子どもは生まれ落ちた環境から逃れることはできません。

株式会社ユニクシー

代表取締役
山内 佳之 氏

〒660-0052
尼崎市七松町1-3-1
フェスタ立花南館イースト907
☎ 06-7777-2480

放課後等デイサービス

ユニスマイル
UNISMILE 出屋敷

〒660-0877
尼崎市宮内町1-7-3 TYハイツ101
☎ 06-4400-2140

放課後等デイサービス

ユニスマイル
UNISMILE 武庫之荘

〒661-0031
尼崎市武庫之荘本町2-8-11
☎ 06-4400-2146



僕自身、子ども時代は決して幸せだったわけではなく、耐えて頑張った末に今があると思っています。この事業を通じて、少しでも子どもたちの人生の役に立てたら嬉しい」と語った。そして、「IT事業と福祉事業を通じて経営者として人を見る、伸ばす、数字を見ることを学んでいると感じます。これからも『こんな事業やりませんか』といった提案に取り組むことで、経営者として成長していきたい

と考えています」と加えた。その目は明日を見つめている。そしてその言葉は強く、温かい。

融資活用コラム

信用保証協会を利用して 新施設開設資金を確保しました

2026年3月、兵庫県融資制度「事業応援貸付」を利用して、2施設目となるUNISMILE 武庫之荘^{ユニスマイル}を開設するために送迎用の自動車、パソコンなどを購入しました。福祉事業分野での実績は未知数であるにもかかわらず、融資を受けることができ感謝しています。



わが社の とっておき

パソコンでは、画面上でブロックを組み合わせる家や乗り物などをつくる「マインクラフト」というゲームに取り組んでいます。このゲームはプログラミング力や想像力、表現力を養い、数人で協力することもできるため協調性なども養うことができます。世界中の人と繋がってプレイできますが、ここでは施設内でのみプレイするスタイルで、子どもたちを守っています。



(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	2,278	102.6	42,623	118.6	8,385	102.7	145,056	109.5
保証承諾	2,137	105.6	38,888	118.3	7,667	102.2	128,240	106.1
保証債務残高	—	—	—	—	125,968	100.7	1,549,711	95.1
代位弁済(元利)	128	66.3	1,458	54.1	620	84.2	8,091	91.0
実際回収(元損)	—	—	573	84.2	—	—	2,419	87.2

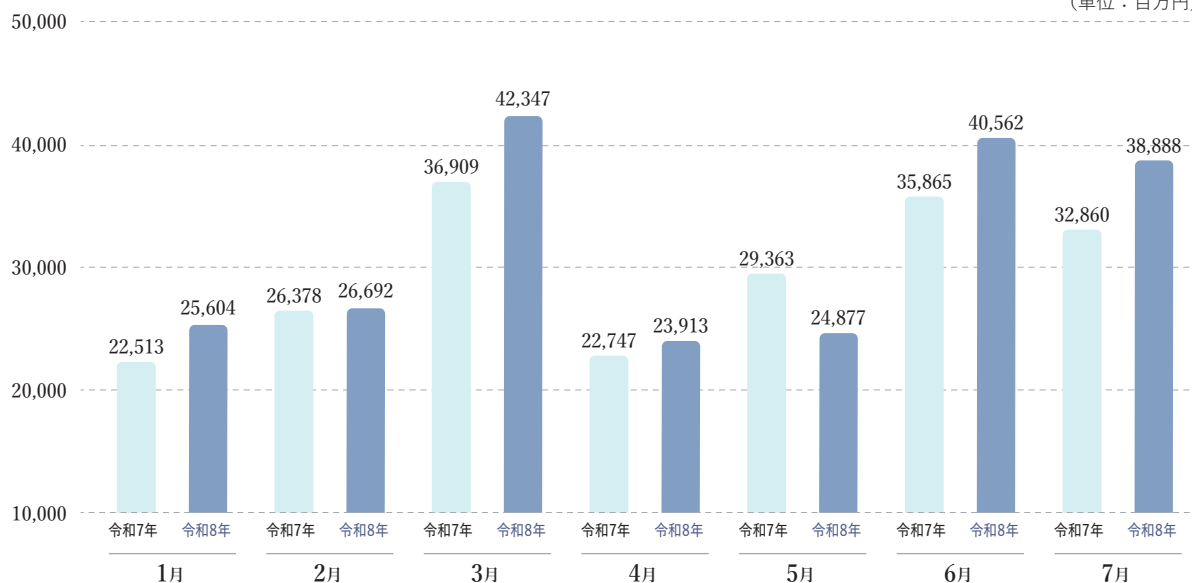
1 保証承諾

7月の保証承諾は2,137件(前年同月比5.6%増)、38,888百万円(同18.3%増)となり、前年同月と比べ、件数で114件、金額で6,028百万円上回った。

また、保証申込は2,278件(同2.6%増)、42,623百万円(同18.6%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

7月の保証承諾のうち、運転資金は37,455百万円(前年同月比19.6%増)となり、前年同月と比べ上回り、設備資金は535百万円(同18.7%減)となり、前年同月と比べ下回った。

業種別

7月の業種別保証承諾の状況は、運送・倉庫業2,276百万円(前年同月比57.1%増)、卸売業6,289百万円(同31.9%増)、製造業5,828百万円(同30.5%増)、建設業12,096百万円(同18.9%増)、サービス業5,614百万円(同10.8%増)等で前年同月を上回り、小売業4,106百万円(同1.9%減)、飲食店596百万円(同2.9%減)、不動産業1,765百万円(同6.0%減)で前年同月を下回った。

金融機関群別

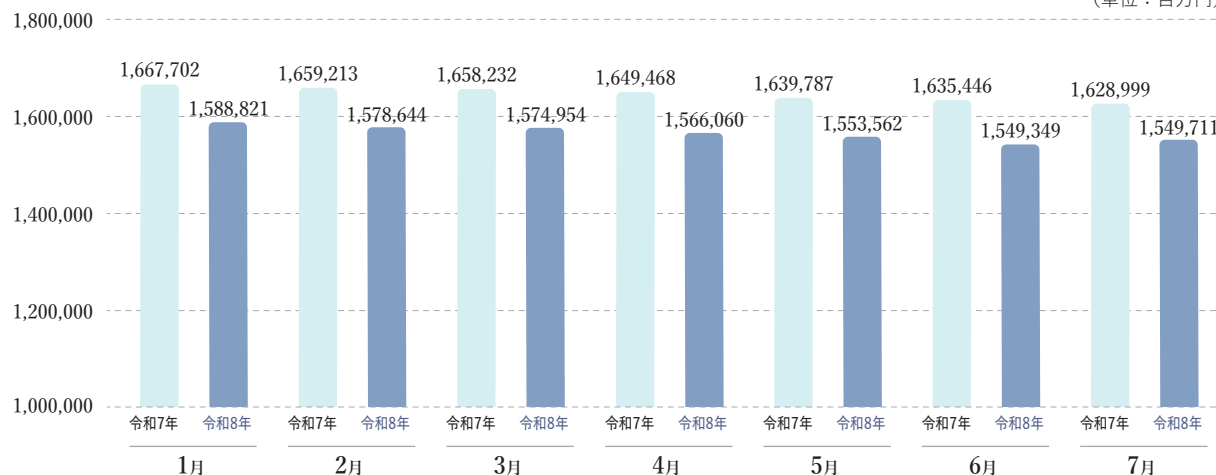
7月の金融機関群別保証承諾の状況は、都市銀行913百万円(前年同月比65.4%増)、第二地方銀行5,979百万円(同44.9%増)、地方銀行3,654百万円(同23.9%増)、信用金庫26,343百万円(同14.6%増)で前年同月を上回り、信用組合1,975百万円(同11.3%減)で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

7月末の保証債務残高は、125,968件(前年同月比0.7%増)、1,549,711百万円(同4.9%減)となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

保証債務残高(前年比較)

(単位: 百万円)



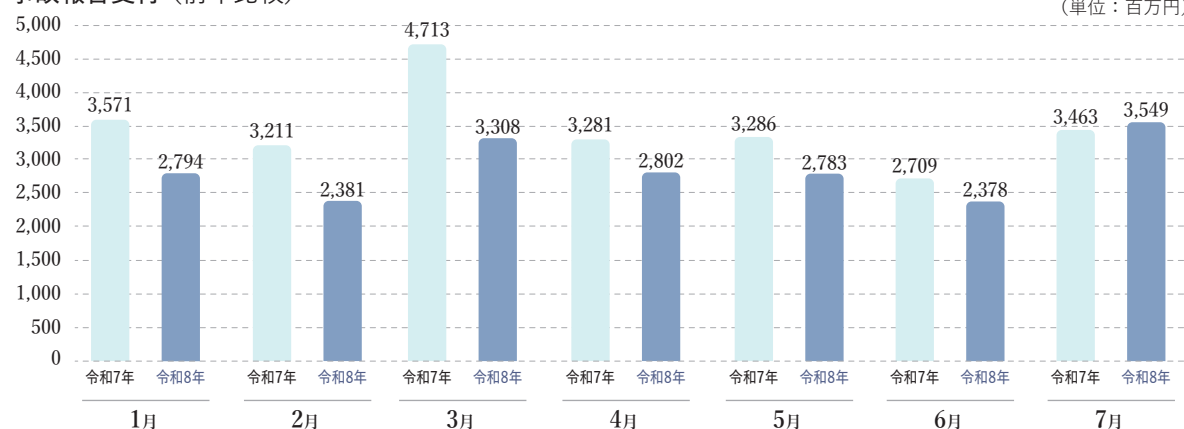
3 事故報告

7月の事故報告受付は、293件(前年同月比5.8%増)、3,549百万円(同2.5%増)となり、前年同月と比べ、件数は16件上回り、金額は86百万円上回った。

事故報告残高については、7月末で1,266件(同0.3%増)、13,782百万円(同7.7%減)となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

事故報告受付(前年比較)

(単位: 百万円)



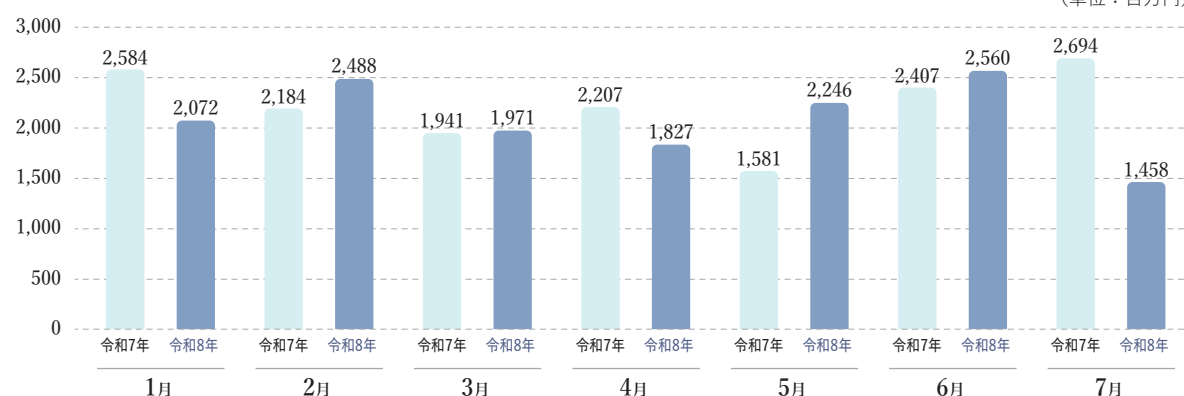
4 代位弁済

(元利)

7月の代位弁済は、128件(前年同月比33.7%減)、1,458百万円(同45.9%減)となり、前年同月と比べ、件数は65件下回り、金額は1,237百万円下回った。

代位弁済(前年比較)

(単位: 百万円)



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

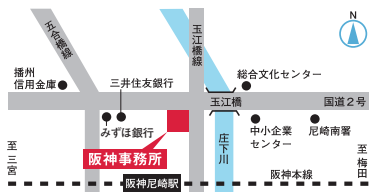
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



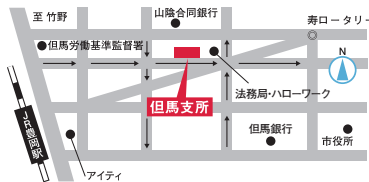
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



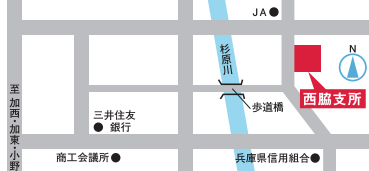
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



西脇支所

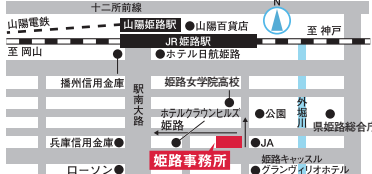
〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。

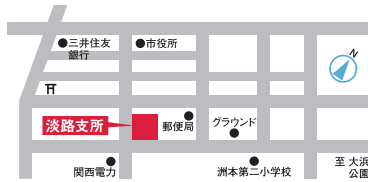
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



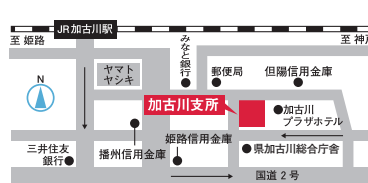
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所	大 瀧 室 長	TEL 078-393-3905
-----	---------	------------------

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経 営 支 援 部	佐 藤 副 部 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	三 宅 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	松 田 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	按 田 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	中 元 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	小 川 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	和 田 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	兼 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	奥 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	岩 永 副 部 長	TEL 078-393-3914
-------	-----------	------------------

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口 ☎ 078-393-3962
(経営支援部 再生発展支援課内)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 ☎ 078-393-3910
(経営支援部 再生発展支援課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 ☎ 078-393-3912
(経営支援部 再生発展支援課内)

● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口 ☎ 078-393-3969
(経営支援部 再生発展支援課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(☎ 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン (サンテレビ)
毎週日曜日/22時~22時30分放送